K16 障害者・高齢者のための支援アプリ「あいとーく」「ねぇ、きいて。」

情報科学部・情報科学科・教授・鳥居　一平
mac@aitech.ac.jp

キーワード　コミュニケーションツール、自閉症、携帯端末用アプリケーション
AAC、言語障害、高齢者、ToDoアプリ、スケジュール

概要

「あいとーく」は、言語による会話や筆談の困難な方のための iPad・iPad mini用“瞬きによるコミュニケーションアプリ”で、50音表から瞬きによって、文字をスムーズに選択し発音させることができます。

「ねぇ、きいて。」は自閉症の方や失語症の方などコミュニケーションに困難のある方、重度な知的障がいのある方の支援だけでなく、小さなお子さまの言語教育にも役立つ内容となっています。

セールスポイント

1．操作が簡単な、iPad・iPad mini用“瞬きによるコミュニケーションアプリ”です。
2．薄暗い場所でも瞬きを誤判定することなく操作できます。
3．自然瞬きや眼球の動き、変化にも誤作動することなく意識的瞬きのみを判定します。

企業等での活用例、今後の展望等

1．言語に障害のある方だけでなく、高齢者や寝たきりの方まで幅広く使われています。
2．「ねぇ、きいて。」はすでに全国の特別支援学校で使われています。
3．より自由なコミュニケーションを目指して、バージョンアップしています。

参考資料

「あいとーく」　http://xn--l8je7a1go7a.com/
「ねぇ、きいて。」　http://ne-kite.com/